

日独国際比較縮小都市研究と夕張都市再生シンポジウム

柳田良造（北海道ブロック）鳥越けい子・服部圭郎（関東ブロック）堀口浩司・難波健・宮前さやか（関西ブロック）

縮小都市研究会とは

2006年9月、旧東ドイツ地域の鉄鋼産業都市アイゼンハッテンシュタット市などを訪れ、ヨーロッパのシュリンクシティ(縮小都市)の現状、計画の動向を調査するとともにシュリンクシティに関する日独国際比較セミナーを開催した。



本プロジェクトは、参加したメンバーが縮小都市研究会を結成し、今後の日本社会において不可避の問題と言われる人口減少に伴う縮小都市・地域空間の計画について、日本的課題、今後の計画方策について研究を行うとともに、今最も注目されている夕張市において、都市再生のための調査と提案を行い、都市再生夕張シンポジウムを開催しその調査成果を発表し、この問題に関する社会的な課題提起を行う。

尼崎と夕張

日独国際セミナーで報告した工都・尼崎の再生と炭鉱都市夕張の発展・衰退・変容事例。

尼崎市は日本の近代化を支えてきた工業都市だが、公害の深刻化、企業の転出、人口減少などの問題から衰退過程をたどってきた。近年の自治体と企業、市民が協働して臨港地区などの環境を改善し、クリーンで美しい都市を創ろうという取組が新たな産業立地を下支えし、明るい兆候が見られる状況になっている。



工都・尼崎の環境再生



夕張は炭鉱の開発とともに、山地を背負った谷間に独特の線状市街を形成した。1960年以降炭鉱閉山により一転都市衰退を向かえる。新たな方向を石炭の歴史村や映画祭等の観光事業に見いだそうとしたが、十分な成果をあげることができず、厳しい財政再建の課題を背負うことになった。



炭都・夕張の変容



夕張都市再生シンポジウム

今後の日本社会において不可避の問題と言われる人口減少に伴う縮小都市・地域空間の在り様について、現在最も注目されている夕張市において、日本的課題、計画方策について調

査研究を行い、その成果を都市再生夕張シンポジウムで発表し、この問題に関する社会的な課題提起を行う。

フィールドとしては夕張市は財政破綻後、厳しい再建の課題を背負うことになった。高齢化率は41.7%、都市として最も高く、将来の我が国の姿ともいわれる。そういう中で、福祉や医療など最小限の人員、支出で地域医療や福祉を支えなければならない取組、社会実験がすでにスタートしている。さらに地域空間としても谷間に独特の線状市街が形成され、分散した市街地形態は集約化の面でも難しい課題を抱える。従来にない、発想での地域づくりの方法論が求められている。

縮小都市研究会は、6月8日(金)~10日(日)に夕張現地を行った。市議、元石炭博物館館長、ワーカーズコレクティブスタッフ、夕張メロンの販売店などへのヒヤリングの他、地域づくりのシンポジウムにも出席し、多くの夕張の地域づくりに携わる人々とふれあうことができた。また石炭の歴史村や夕張鹿鳴館等の観光施設、市街地空間についての調査も行った。



7月~8月には更なる調査と再生提案づくりを進め、いよいよ9月22日(土)~23日(日)には、夕張再生シンポジウムを開催する。夕張ならではの特色をもった都市環境づくり、交流による新たな活性化策など、従来にない発想に立ち、財政再建を踏まえた夕張市の都市再生づくりを提案する予定である。全国のJUDI会員の参加を期待したい。

JUDI会員、夕張に集まれ！

夕張 都市再生シンポジウムのお誘い

—これからの地域と都市を語るなら、夕張を体験しよう—

趣旨

夕張市は厳しい財政再建の課題を背負うことになった。その地域開発の歴史を見ると、炭産産で潤かれ、山地を背負った谷間の地形、特色ある線状市街地が形成されている。都市経営面では、過大に膨張した市街地の再構築が求められると同時に、夕張の環境を生かした都市環境づくりや交流による地域活性化などもすすめる必要がある。都市・地域空間に関わる専門家集団(JUDI)として、従来にない発想を持って、財政再建を踏まえた夕張市の都市再生づくりを提案したい。

日 時：2007年9月22日(土)、23日(日)

内 容

- 22日(土) 12時頃 千歳空港集合(希望者のみ、レンタカーなどで出発)
14:30~17:30 夕張シンポジウム 夜交直会
- 23日(日) 午前 夕張市内の見学 午後 解散
- 24日(祝) オプションでランドスケープ(+サウンドスケープ) ツアーを予定

詳細と参加申し込み

JUDI ホームページとメーリングリストで逐次、情報提供を行います。
JUDI の e メールニュースが届いていない方は、この機会にメールアドレスを登録してください。(事務局 中村さんまで連絡ください)

問い合わせ：縮小都市研究会メンバーまで(柳田(北海道)、藤原(関東)、島根(関東)、堀口(関西))



縮小都市研究会について

このシンポジウムは JUDI 公募プロジェクト「縮小都市研究会」の活動の一環として行うものです。研究会では人口減少社会におけるスマートな都市の縮小・再構築の考え方を検討するとともに、夕張シンポジウムを通じて JUDI を社会にアピールしてゆきたいと考えています。本研究会では今回のシンポジウムを JUDI 会員相互のワークショップとして位置づけ、昨年9月の田東ドイツでの都市比較交流会、戦地の地域空間調査、ヒヤリング等とともに、これらの成果をまとめてゆく予定です。

夕張再生シンポジウムが記事に取りあげられた朝日新聞